

## フィリピン国籍の方が日本入国ビザを申請する手続の概要

フィリピン国籍の方が、短期商用あるいは親族・知人訪問、観光等の目的で短期滞在ビザ（90日以内の滞在）を申請する際の手続の概要は次のとおりです。

- 「短期商用等」の申請とは、次の目的による申請をいいます。
  - 会議出席、文化交流、自治体交流、スポーツ交流等
  - 商用目的の業務連絡、会議出席、商談、契約調印、アフターサービス、宣伝、市場調査等
- 「親族訪問」の申請とは、招へい人の親族（原則として、配偶者、血族及び姻族3親等内の方）を訪問する目的の申請をいいます。
- 「知人訪問」「観光」の申請とは、知人（友人）を訪問する目的、又は観光を目的とする申請をいいます。

(注) いずれの場合においても、日本国内において収入を伴う事業を運営する活動又は報酬を受ける活動を行うことは認められません。

### 【ビザ申請にあたっての一般的留意事項】必ずお読みください

1. 招へい人及び身元保証人の方は、ビザ申請に先立ち、日本国内において2ページ目の一覧表に掲げる【日本側で準備するもの】を準備してください。
2. 上記書類の準備が整いましたら、その書類をビザ申請人に送付してください（外務省や日本大使館／総領事館／領事事務所には送付しないでください）。なお、別途書類のコピーを取っておくことをお勧めします。
3. ビザ申請人の方は、2ページ目の一覧表に掲げる書類が揃いましたら、\*居住地を管轄する日本大使館／総領事館へ全ての書類を提出してビザ申請を行ってください（日本国内では申請できません。）。各提出書類は、発行後3ヶ月以内（有効期間の記載がある書類は有効期間内）のものを提出してください。なお、申請時に提出した書類は、旅券を除き返却できません。

\*2007年7月30日から、在フィリピン大使館及び在セブ・ダバオ両領事事務所におきましては申請者本人による直接申請を取り止め、代理申請機関を通じた申請に変更となりました。詳しくは5ページの「ビザの代理申請機関について」を御覧ください。

4. 申請書類に漏れ等がなければ、日本大使館／総領事館において申請を受理し審査を行います。審査期間は、申請内容により異なりますが、受理後概ね1週間です。なお、審査の必要に応じ書類の追加提出を求められる場合があります（代理申請機関より、直接招へい人、身元保証人へ追加資料のお知らせをすることがあります）。また、必要に応じ、書類を外務省（東京）へ送付して審査する場合があります。  
追加資料の書類の例：在職証明書、旅券の写し、運転免許証の写し、洗礼証明書、居住証明書、学校成績表（小学校又は高校）、卒業アルバム、無婚姻証明書、履歴書、診断書、母子手帳写し等  
本人確認書類や補足資料は、現地事情や渡航目的により異なりますので、事前にビザ申請人の居住地を管轄する日本大使館／総領事館へ直接お問い合わせください。なお、これらの必要書類については在フィリピン日本国大使館のホームページ <http://www.ph.emb-japan.go.jp> から確認することができます。
5. ビザの有効期間は3か月です。ビザの有効期間の延長はできません。
6. 審査結果は、日本大使館／総領事館（または、ビザ代理申請機関）からビザ申請人に通知されます。

<提出いただいた資料は、「行政機関個人情報保護法」に基づき適切に管理いたします。>

「短期滞在」ビザ申請のための提出基本書類一覧表（フィリピン国籍の方）

	親族訪問	知人訪問・観光	短期商用等
渡航目的	・配偶者、血族及び・姻族（3親等以内）の訪問	・知人（友人）訪問 ・観光	・会議出席 ・商用（業務連絡・商談・宣伝・アフターサービス・市場調査等） ・文化交流、スポーツ交流等
提出書類	<p><b>【ビザ申請人が準備するもの】</b></p> <p>①旅券 ②ビザ申請書 1通 ③写真 1葉 ④出生証明書（注1）</p> <p>申請者と日本の親族との関係が三親等以内であることを証明することができる関係者の出生証明書も含まれます。</p> <p>例：本邦在留中のフィリピン国籍である妻がその弟を招聘する場合、弟（申請人）の出生証明書及び妻の出生証明書の2通が必要です。</p> <p>⑤婚姻証明書（既婚者のみ、注2） ⑥公的機関が発給する申請人又はその扶養者の所得証明書又は預金通帳及び納税証明書</p> <p><b>【日本側で準備するもの】</b></p> <p>⑦招へい理由書 ⑧招へい理由に関する資料（診断書、母子手帳写し等） ⑨戸籍謄本（招へい人又は配偶者が日本人の場合） ⑩住民票（世帯全員の続柄が記載されているもの） （注）招へい人又は身元保証人が外国人の場合には、有効な在留カード表裏のコピー、住民票（マイナンバー（個人番号）、住民票コード以外の記載事項が省略されていないもの）及び旅券のコピー（身分事項及び出入国・在留許可関係の頁）を提出してください。</p> <p><b>【日本側（招へい人）が渡航費用の一部又は全部を負担する場合に準備するもの】</b></p> <p>⑪身元保証書 ⑫身元保証人に係わる次の書類のいずれか1点 ・所得証明書、又は課税証明書（市区町村役場発行） ・預金残高証明書 ・確定申告書控の写し（税務署受理印のあるもの。但し、e-Taxの場合は「受信通知」及び「確定申告書」） ・納税証明書（税務署発行の様式その2） （注）総所得の記載のあるもの</p>	<p><b>【ビザ申請人が準備するもの】</b></p> <p>①旅券 ②ビザ申請書 1通 ③写真 1葉 ④出生証明書（注1） ⑤婚姻証明書（既婚者のみ、注2） ⑥知人関係証明資料（観光を除く） 例：写真・手紙、e-Mail、国際電話通話明細書、送金(品)控等 ⑦公的機関が発給する申請人又はその扶養者の所得証明書又は預金通帳及び納税証明書</p> <p><b>【日本側で準備するもの】</b></p> <p>⑧招へい理由書 ⑨招へい理由に関する資料（知人関係説明書、戸籍謄本等） ⑩滞在予定表 ⑪住民票（世帯全員の続柄が記載されているもの） （注）招へい人又は身元保証人が外国人の場合には、有効な在留カード（又は特別永住者証明書）の表裏コピー、住民票（マイナンバー（個人番号）、住民票コード以外の記載事項が省略されていないもの）及び旅券のコピー（身分事項及び出入国・在留許可関係の頁）を提出してください。</p> <p><b>【日本側（招へい人）が渡航費用の一部又は全部を負担する場合に準備するもの】</b></p> <p>⑫身元保証書 ⑬身元保証人に係わる次の書類のいずれか1点 ・所得証明書、又は課税証明書（市区町村役場発行） ・預金残高証明書 ・確定申告書控の写し（税務署受理印のあるもの。但し、e-Taxの場合は「受信通知」及び「確定申告書」） ・納税証明書（税務署発行の様式その2） （注）総所得の記載のあるもの</p>	<p><b>【ビザ申請人が準備するもの】</b></p> <p>①旅券 ②ビザ申請書 1通 ③写真 1葉 ④在職証明書 ⑤渡航費用支弁能力を証する資料 ・所属先からの出張命令書 ・派遣状 ・これらに準ずる文書</p> <p><b>【日本側招へい機関で準備するもの】</b></p> <p>⑥招へい理由書（必ず作成してください） ⑦在留活動を明らかにする次のいずれかの資料 ・会社間の取引契約書 ・会議資料 ・取引品資料等 ・これらに準じる文書 ⑧滞在予定表 ⑨法人登記簿謄本又は会社／団体概要説明書（株式上場企業や公的団体以外は必ず必要です。） （注） ・上場企業は会社四季報写しを提出することで、法人登記簿謄本又は会社／団体概要説明書は提出不要です。 ・個人招へいの場合には、法人登記簿謄本又は会社／団体概要説明書の代わりに「営業許可書」等又は「在職証明書」を提出してください。</p> <p><b>【招へい元が渡航費用の一部又は全部を負担する場合に準備するもの】</b></p> <p>⑩身元保証書</p>

（注1）出生証明書は NSO（国家統計局本部）発行の Security paper を使用した謄本を提出願います。文字がつぶれて読めない。又は端が切れて情報が確認できない場合は、市町村役場発行の出生証明書を一緒に提出してください。また、出生届が遅延登録の方は別途「洗礼証明書」、「学校成績表（小学校又は高校）」、「卒業アルバム」を一緒に提出してください。

（注2）婚姻証明書は NSO（国家統計局本部）発行の Security paper を使用した謄本を提出願います。

## 【日本側で準備する書類の注意事項】

(※各提出書類は、発行後3ヶ月以内(有効期間の記載がある書類は有効期間内)のものを提出してください。)

### 1 招へい理由書(様式: 7ページ)

- (1) 宛名は申請先となる日本大使館/総領事館の公館長を記入してください。(例: 在フィリピン日本国大使殿)
- (2) 入国目的については、本邦においてどのような活動を行おうとしているのかを詳細に御記入ください。  
(「観光」、「知人訪問」、「親族訪問」等の漠然とした記載ではなく、招へいの経緯や目的の内容を具体的に記載願います。)
- (3) 招へい人の欄については、住所、氏名、電話番号を必ず明記し、氏名の後には必ず代表者印、役職者印若しくは社印のうちいずれか1つを押印してください(私印は不可)。外国籍者等で印鑑を保有していない場合は、所属機関の然るべき役職の方が署名をしてください。
- (4) 申請人の氏名はアルファベットで表記してください。また、申請人が複数の場合は、別途「申請人名簿(様式: 8ページ)」を提出してください。

### 2 親族(知人、友人)関係を証する書類(戸籍謄本等)

親族訪問目的で招へい人又は配偶者が日本人の場合のみ、本籍地の市区町村長が発行した戸籍謄本又は全部事項証明書の原本を御用意ください。その他目的の場合は、写真、手紙、e-mail、国際電話通話明細書等、申請者と招へい人の関係が分かる書類を提出してください。

### 3 滞在予定表(様式: 9ページ)

- (1) 到着日、帰国日は必ず記入してください。また、出入国時に利用する便名や(空)港名が決まっている場合には、必ず記入してください。
- (2) 宿泊先の詳細(ホテルの場合は名称、所在地、電話番号)を記入してください。
- (3) 滞在日程は一日毎の作成を要しますが、同様の行動が連日続く場合には、年月日欄に「〇年〇月〇日～〇年〇月〇日」と御記入いただいて差し支えありません。

### 4 住民票

居住する市区町村が発行した住民票(世帯全員分で続柄記載があるもの)で、外国人住人の方の場合は、記載事項(マイナンバー(個人番号)、住民票コードを除く)に省略がないもの提出してください。

### 5 身元保証書(様式: 11ページ)

身元保証項目については、一項目でも欠落していると書類不備(印もれも同様)となりますので御注意ください。その他の記載要領は、招へい理由書に準じます。

### 6 身元保証人に係わる次の書類のいずれか1点

- (1) 所得証明書(又は課税証明書)  
居住地の市区町村長が発行したものの原本で、前年(未発行の場合は前々年)の総所得額が記載されているものを御用意ください。
- (2) 納税証明書  
居住地を管轄する税務署長が発行したものの原本で、前年(未発行の場合は前々年)の総所得額が記載されているもの(様式その2)を御用意ください。
- (3) 確定申告書控の写し  
税務署受理印があるものを御用意ください。但し、e-Taxの場合は「受信通知」及び「確定申告書」を御用意ください。

## 7 「短期商用等」の目的の場合の招へい機関に関する資料について

- (1) 招へい機関とは、原則として法人、団体、国又は地方公共団体等ですが、例えば、大学が交流を目的として「教授名」により招へいする場合には、招へい機関として認められます。
- (2) 法人登記簿機関の場合には法人登記簿謄本の原本で、発行後3か月以内のものを提出してください。(国又は地方公共団体の場合は不要)。なお、我が国株式市場上場企業の場合は、最新版の会社四季報の写しに代えて差し支えありません。
- (3) 法人未登記機関の場合は、「会社・団体概要説明書」を作成の上、登記簿謄本に代えて提出してください。(様式：12ページ)
- (4) 大学教授や個人による招へいの場合は、「在職証明書」を代わりに提出してください。

### 【ビザ申請手続や審査状況のお問い合わせ先】

(※ビザ発給拒否の理由については、お問い合わせいただいても回答できません。)

#### 【フィリピン国内】

- ・在フィリピン日本国大使館  
英語・フィリピン語 (+63-2) 834-7514  
日本語 (+63-2) 834-7508
- ・在セブ領事事務所 (+63-32) 231-7321/7322
- ・在ダバオ領事事務所 (+63-82) 221-3100

#### 【日本国内】

- 1 領事サービスセンター(査証相談班) ※外務省への入構の際に身分証明書の提示が必要です。  
ビザ(査証)申請に必要な書類についての案内、その他ビザに関する各種相談などを行っています。
  - ・場所：東京都千代田区霞が関2丁目2-1 外務省
  - ・最寄り駅：東京メトロ 霞ヶ関駅(丸ノ内線、千代田線又は日比谷線) A4又はA8出口
  - ・受付時間：午前9時～午後12時30分、午後1時30分～午後5時(土日・休日を除く)
- 2 電話サービス(自動応答電話システム)  
外務省・ビザ・インフォメーション・サービス：03-5501-8431
  - (1) 資料請求方法など一般的な事項は、自動電話応答システム(24時間)で御案内しています。
  - (2) 以下の照会につきましては、直接職員とお話できます。

##### (ア) ビザ申請手続等に関する照会

受付時間：午前9時～午後12時30分、午後1時30分～午後5時(土日・休日を除く)

##### (イ) ビザ審査状況の照会(外務省(東京)で審査を行っている申請分)

受付時間：午前10時～午後12時、午後2時～午後4時(土日・休日を除く)

※お問い合わせの際には、ビザ申請人の氏名(アルファベット)、性別、生年月日のほか、申請した日本大使館／総領事館名及び「申請受理番号」(数字8桁)又は外務省の「文書番号」が必要です。事前に申請人を通じて申請先の日本大使館／総領事館に確認してください。

※外務省(東京)では、日本大使館／総領事館にて審査中の案件(外務省(東京)で審査を行っていない案件)についての照会には応じられませんので、申請先に直接照会してください。

#### 【その他の国・地域】

外務省ホームページで最寄りの日本大使館／総領事館を確認の上、お問い合わせください。

外務省ホームページ(在外公館リスト)：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html>

## 《就労あるいは長期滞在を目的とする場合》

日本における就労、居住等を目的にビザを申請する場合は、事前に日本国内の代理人（招へい人や身元保証人）がビザ申請人に代わって「在留資格認定証明書」を取得した上で同証明書をビザ申請人に送付する必要があります。ビザ申請人は日本大使館／総領事館／領事事務所で同証明書の原本、その他の必要書類を提出してビザ申請を行う必要があります。

在留資格認定証明書の取得方法等については、代理人が最寄りの法務省地方入国管理局に相談してください（外務省には申請できません）。

なお、在留資格認定証明書を取得できない特別な事情のある場合は、直接日本大使館／総領事館又は領事事務所にビザ申請することもできますが、この場合、ビザ審査の結果が出るまで相当期間を要する場合がありますので、御承知おきください。

## 【ビザの代理申請機関について】

在フィリピン日本国大使館及び在セブ・ダバオ両領事事務所におけるビザ申請に関して、保安上の観点を含め総合的に検討を行った結果、2007年7月30日以降、下記一部の例外を除くすべてのビザ申請については、在フィリピン日本国大使館の指定した代理申請機関を通じた申請のみを受付することとしています。

下記2. に該当する場合を除き、在フィリピン日本国大使館又はセブ・ダバオ両領事事務所のいずれにおいても、申請者による直接ビザ申請を行うことはできませんので、十分ご注意願います（但し、面接が必要な場合には、申請者本人の出頭を求めることがあります）。

### 1. 代理申請

2007年7月30日以降のビザ申請については、在フィリピン日本国大使館の承認を受けた代理申請機関を通じて行って頂くことになっており、代理申請機関を通じた申請は、すべて在フィリピン日本国大使館で受理しています。

### 2. 代理申請の例外

外交・公用目的の渡航、日本の国の機関又は独立行政法人が直接招へいする案件、国費留学生等については、例外として在フィリピン日本国大使館又はセブ・ダバオ両領事事務所において直接ビザ申請が可能です。人道案件など特別な事情がある場合につきましては、あらかじめ大使館又は領事事務所まで直接ご連絡願います。

### 3. 代理申請機関を通じた申請手続

在フィリピン日本国大使館の指定する代理申請機関については、6ページのリストを参照願います。なお、代理申請機関の利用に際しては、各代理申請機関が民間機関であることから、独自に定める取次手数料の支払いを求められることとなりますが、ご理解の程宜しくお願いいたします。

本件取り扱いにつき、ご質問等ありましたら在フィリピン日本国大使館にお問い合わせ願います。

在フィリピン日本国大使館

電話：

英語・フィリピン語（+63-2）834-7514

日本語（+63-2）834-7508

FAX：（+63-2）551-5785

e-メール：ryoji@ma.mofa.go.jp

ホームページ：[http://www.ph.emb-japan.go.jp/visiting/consular\\_j/new%20visa/top.htm](http://www.ph.emb-japan.go.jp/visiting/consular_j/new%20visa/top.htm)

**LIST OF ACCREDITED AGENCIES (2015年11月20日現在)**

**A. FOR ANY VISA APPLICATION**

以下の申請代理機関については、すべての申請の代理が可能で、日本語での案内が可能です。

COMPANY NAME 会社名		ADDRESS 所在地	PHONE# 電話
UHI(ユニバーサル・ホリデイズ・インク) http://www.universalholidays.com http://www.facebook.com/UniversalHolidaysInc email:japanvisa@universalholidays.com uhijapanvisa@gmail.com	本店	Mezzanine Floor Dusit Thani Manila Hotel Ayala Center 1223 Makati City	Direct lines : 02-859-3857 to 60 02-502-4574/5942 Mobile Nos.: 0917-5221130 0917-5302998 Fax No.: 02-859-3894
Discovery Tour, Inc. (ディスカバリーツアー) http://www.discoverytour.ph/japanvisatour	本店	Unit301G/Floor Sagittarius Building,H.V.Dela Costa Street,Salcedo Village,Makati City.	02-892-2849 02-843-5832/5083 0915-320-0780 0999-943-5231 0932-650-0420
	セブ支店	G/Floor Casimillo Buiding,Pajo,Airport Road, Lapu-Lapu City.	032-341-1923/1935 0916-958-3489 0999-420-5556 0922-769-8369
	ダバオ支店	Door 3 L&R Building, Tulip Drive, Juna Subdivision Matina, Davao City (near SM-Ecoland)	082-285-7188 082-284-4114 0915-326-0111 0920-210-4677 0923-423-2207
RAJAH TRAVEL CORPORATION (ラジャ・トラベル・コーポレーション) http://www.rajahtravel.com	マカティ支店	3/F Gercon Plaza 7901 Makati Avenue Makati City	02-894-0886
	マニラ支店	Ground Flr., GLC Bldg., A. Mabini cor. T.M. Kalaw St. Ermita, Manila	02-523-8801 to 07
RELI TOURS & TRAVEL AGENCY (レリ・ツアーズ・アンド・トラベル・エージェンシー) http://www.relitours.ph	デュシタニホテル 本店	Mezzanine Floor, Dusit Thani Hotel, Ayala Center, Makati City	02-893-9226/7259 02-840-1861 02-867-3655 02-894-1210/1213 0906-280-6666 =日本語
	SM モール・オブ・ エイジア支店	South Entrance,SM Department Store, SM Mall of Asia, Bay City, Pasay City	02-556-1445 to 47 02-556-0546 =日本語
	SM メガモール支店	5th Flr., Bridge way, SM MEGAMALL, EDSA, Mandaluyong City	0906-513-6555 02-637-4694 to 96 02-637-5020 02-632-9207 =日本語
	SM サウスモール 支店	Basement Level,Door2, SM SOUTHMALL Alabang Zapote Road, Laspinas City	0906-513-6222 02-800-4948 to 50 02-805-3588 =日本語
ATTIC TOURS PHILS.,INC (アティック・ツアーズ) http://www.attictours.asia	ロハスブルバード マニラ本店	Unit 202 Coko Bldg.1,Patino Madrigal Compound,2550 Roxas Blvd. Pasay City 1302	02-556-6301 to 6305
	トレーダーズ ホテル内支店	Ground Floor, Traders Hotel Manila,3001 Roxas Blvd.,PasayCity 1305	02-984-0566 02-668-9845 02-516-0699
	セブ支店	Lobby,Waterfront Airport Hotel 1 Airport Road, Lapu-lapu City,Mactan Island,Cebu	032-341-2299/2011/2012/2015
FRIENDSHIP TOURS AND RESORTS CORPORATION (フレンドシップ・ツアーズ) http://www.friendshipmanila.com	本店	3rd. Flr., Dusit Thani Manila, Ayala Center, Makati City	02-810-9622/02-893-8180 02-819-5644 0915-839-4654/0920-487-6880 0922-564-9061
	セブ支店	Unit 101 Bldg. 1, Oakridge Business Park, 880 A.S. Fortuna St., Banilad, Mandaue City	032-345-3459 032-344-4825 0917-724-3373

**B. For application WITHOUT Japanese Guarantor**

以下の申請代理機関については、日本語によるビザ申請手続の案内はできません。また、日本語で記載された書類の添付が必要な申請案件の代理申請はできません。ただし、在留資格認定証明書による申請は可能です。

COMPANY NAME 会社名		ADDRESS 所在地	PHONE# 電話
PAN PACIFIC TRAVEL CORPORATION (パンパシフィック・トラベル・コーポレーション) http://www.panpacifictravel.ph	本店	353 E.T. Yuchengco St., Binondo, Manila	02-243-6666
	エルミタ支店	Space A, Ground Flr. & 2nd. Flr., Pacific Pace Apartelle suite,539 Arquiza St., Ermita, Manila	02-521-3141 to 46
	マカティ支店	LG01, Herrera Tower Condo, 98 V.A. Rufino St. (Herrera St.) cor. Valero St., Salcedo Vil., Makati City	02-810-8551 to 56
	セブ支店	Diplomat Hotel, 90 F. Ramos St. Cebu City	032-254-0343 /0345/0347/0349

# 招へい理由書

平成 年 月 日

在 \_\_\_\_\_ 大使 殿  
日本国 総領事

## 招へい人

(招へい人と身元保証人が同一人の場合には「省略」と記入し、本欄への記入・押印を省略して差し支えありません。)

住 所 : 〒 \_\_\_\_\_

氏 名 : (注) \_\_\_\_\_ 印

電 話 番 号 : ( ) \_\_\_\_\_ (内線)

F A X 番 号 : ( ) \_\_\_\_\_

【以下は、会社・団体が招へいする場合に記入してください】

担当者所属先名 : \_\_\_\_\_

担 当 者 氏 名 : \_\_\_\_\_

担当者電話番号 : ( ) \_\_\_\_\_ (内線)

F A X 番 号 : ( ) \_\_\_\_\_

## ビザ申請人

(氏名は必ず旅券上のアルファベット表記で記載してください。申請人が複数の場合には代表者の身分事項を下記に記入の上、申請人全員のリストを作成し、添付してください。)

国 籍 : \_\_\_\_\_

職 業 : \_\_\_\_\_

氏 名 : \_\_\_\_\_ (男・女) ほか \_\_\_\_\_ 名

生 年 月 日 : 西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生 \_\_\_\_\_ 歳

上記の者の招へい目的等は次のとおりです。

( (1) 及び (2) については、今回招へいするに至った目的、経緯の詳細について記入してください。)

(本欄に記入しきれない場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を作成してください。)

(1) 招 へ い 目 的

\_\_\_\_\_

(2) 招 へ い 経 緯

\_\_\_\_\_

(3) 申 請 人 と の 関 係

\_\_\_\_\_

(注) 会社・団体等が招へいする場合 : 会社・団体名及び役職名を記入の上、代表者印、役職印又は社印を押印してください(私印不可)。押印が困難な場合は所属機関の然るべき役職の方が署名してください。

外国籍者等で印鑑がない場合 : 署名してください。

## 申請人名簿

※2名以上の申請人が同時にビザ申請を行う場合に招へい人・身元保証人が作成してください。なお、ビザ申請人の代表者の氏名等を招へい理由書及び身元保証書に記入してください。

※氏名は必ずパスポート（旅券）上のアルファベット表記で記載してください。

※招へい人／身元保証人と申請人との関係については、「親族・知人訪問」目的の申請の場合のみ記載してください。  
なお、招へい人と身元保証人が同一人の場合は、「身元保証人と申請人との関係」欄は「同上」と記入して差し支えありません。

## 1. ビザ申請人（代表者）

国 籍：  
職 業：  
氏 名（性別）：（男・女）  
生年月日：西暦 年 月 日生 歳  
招へい人と申請人との関係：  
身元保証人と申請人との関係：

## 2. ビザ申請人

国 籍：  
職 業：  
氏 名（性別）：（男・女）  
生年月日：西暦 年 月 日生 歳  
招へい人と申請人との関係：  
身元保証人と申請人との関係：

## 3. ビザ申請人

国 籍：  
職 業：  
氏 名（性別）：（男・女）  
生年月日：西暦 年 月 日生 歳  
招へい人と申請人との関係：  
身元保証人と申請人との関係：

## 4. ビザ申請人

国 籍：  
職 業：  
氏 名（性別）：（男・女）  
生年月日：西暦 年 月 日生 歳  
招へい人と申請人との関係：  
身元保証人と申請人との関係：

## 5. ビザ申請人

国 籍：  
職 業：  
氏 名（性別）：（男・女）  
生年月日：西暦 年 月 日生 歳  
招へい人と申請人との関係：  
身元保証人と申請人との関係：





(記入例)  
滞在予定表

ビザ申請人 ××× ほか ×× 名の滞在予定は次のとおりです。

## 〔短期商用等〕

年 月 日	行 動 予 定	連 絡 先	宿 泊 先
xxxx. xx. xx	Xxからxxx便でxx着	携帯(出迎え者xx) Tel. xx-xxxx-xxxx	招へい人xx宅 Tel. xx-xxxx-xxxx
xx. xx	Xx商事にて商談	xx商事(担当者xx) Tel. xx-xxxx-xxxx	ホテルxx xx市xx町 xx番地 Tel. xx-xxxx-xxxx
xx. xx	xx工場視察 その後新幹線で帰社	携帯(同行者xx) Tel. xxx-xxxx-xxxx	同上
xx. xx	Xx終日観光後帰国準備	携帯(同行者xx) Tel. xx-xxxx-xxxx	同上
xx. xx	xxからxxx便にてxxへ 帰国		

## 〔知人訪問〕

年 月 日	行 動 予 定	連 絡 先	宿 泊 先
xxxx. xx. xx	Xxからxxx便でxx着	招へい人xx宅 Tel. xx-xxxx-xxxx	招へい人xx宅 Tel. xx-xxxx-xxxx
xx. xx	xx会館にて結婚披露宴 出席	携帯(同行者xx) Tel. xxx-xxxx-xxxx	同上
xx. xx	Xx病院にてxxの見舞い	xx県立 xx病院 Tel. xxx-xxx-xxxx	同上
xx. xx	xxからxxx便にてxxへ 帰国		

# 身元保証書

平成 年 月 日

在 \_\_\_\_\_ 日本国 \_\_\_\_\_ 大使  
\_\_\_\_\_ 殿  
総領事

## ビザ申請人

(氏名は必ず旅券上のアルファベット表記で記載してください。申請人が複数の場合には代表者の身分事項を下記に記入の上、申請人全員のリストを作成し、添付してください。)

国 籍 : \_\_\_\_\_  
職 業 : \_\_\_\_\_  
氏 名 : \_\_\_\_\_ (男・女) ほか \_\_\_\_\_ 名  
生 年 月 日 : 西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生 \_\_\_\_\_ 歳

上記の者の本邦入国に関し、下記の事項について保証します。

1. 滞在費
2. 帰国旅費
3. 法令の遵守

上記のとおり相違ありません。

## 身元保証人

住 所 : 〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

職 業 : \_\_\_\_\_  
氏 名 : (注) \_\_\_\_\_ 印

生 年 月 日 : 西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生 \_\_\_\_\_ 歳  
電 話 番 号 : ( ) \_\_\_\_\_ (内線)  
F A X 番 号 : ( ) \_\_\_\_\_  
申請人との関係 : \_\_\_\_\_

【以下は、会社・団体が招へいする場合に記入してください】

担当者所属先名 : \_\_\_\_\_  
担 当 者 氏 名 : \_\_\_\_\_  
担当者電話番号 : ( ) \_\_\_\_\_ (内線)  
F A X 番 号 : ( ) \_\_\_\_\_

(注) 会社・団体等が招へいする場合 : 会社・団体名及び役職名を記入の上、代表者印、役職印又は社印を押印してください(私印不可)。押印が困難な場合は所属機関の然るべき役職の方が署名してください。

外国籍者等で印鑑がない場合 : 署名してください。

# 会社・団体概要説明書

平成 年 月 日

会 社・団体名

代 表 者 氏 名

所 在 地

資 本 金

年 商

従 業 員 数

事 業 内 容

沿 革

国内外支店等一覧（名称, 所在地, 電話番号）

今回の招へいにおける相手方との取引・交流関係及び経緯